WEEKLY REPORT　第1569回　令和7年2月6日号

第2740地区　創立／1990年9月29日　認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：八重野　一洋 / 副会長：井手　陽一 / 幹事：筒井　琢磨



2024～2025 年度クラブスローガン

Taste of Rotary

「陽転思考」受容の精神で奉仕の心を

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 稲次　賢一　副委員長 / 井上　亮
委員 / 鶴田　明敏、古川　直記、田雜　豪裕、崎元　英伸、香月　章彦、宮﨑　正典

本日の出席率%：会員数５４名・出席３０名・欠席９名・出席規定免除会員６名・ビジター２名
前々回の修正出席率９２%：出席３５名・メークアップ０名

会長挨拶 / 八重野 一洋君



こんにちは。２月第１週目の例会でございます。

アメリカのトランプ大統領が就任されまだひと月足らずではございますが、早々に数多くの大統領令を発布されているようです。ふと気になるニュースを見かけたのがホワイトハウスで今年の１月２１日にトランプ米政権が連邦政府機関でＤＥＩ【ダイバシティ・エクイティ・インクルージョン】（多様性・公平性・包括性）を担当するすべての職員を、２２日夕方までに有給扱いの休職とするよう命じております。配置換えや解雇を前提とした措置とみられ、各機関はＤＥＩに関する研修などを中止するほか、担当部局のウェブサイトやソーシャルメディアのアカウントを削除する。教育機関や民間企業にもＤＥＩの取り組みの中止を促すなどトランプ大統領はＤＥＩを「違法な差別や優遇」につながると主張しており徹底的に排除する構えであると記事にありました。関係部署の休職者の対象人数は明らかになっていませんが、人権団体などがＤＥＩ施策を廃止する大統領令の無効を求めて訴訟を起こす可能性があるともありました。国際ロータリー２０２４－２０２５年度会長、ステファニーＡ.アーチック氏が掲げていらっしゃるDEI を推奨できなくなるのか一体どうなってしまうのか注視して行きたいと思います。ロータリークラブ発祥のアメリカ大統領が発布することなのですごく微妙な感覚を覚えている次第です。ネット情報では詳しく記事として投稿されていますので一度チェックしてみてはいかがでしょうか。さて来週の木曜日は中央ロータリークラブ名物「延寿会」です、クラブによっては「長寿会」とかのタイトルで実施されているようですね。喜寿祝いの指山ＰＰ、古希祝いの岩政ＰＰ、池永ＰＰ、還暦祝いの岡エレクト、そして厄入りの石井雅人君総勢５人の賀寿者で福石観音での祈願祭、レオプラザでの宴席と会員ご参加の皆さんでお祝いをしたいと思います。さて本日の卓話は前田ＰＰにお話しして頂きます、どのようなお話なのでしょうかワクワクしております。どうぞ宜しくお願い致します。では本日も宜しくお願いします。

Report 幹事報告 / 筒井 琢磨君

１．例会変更・休会

＊佐世北ロータリークラブ
　休会　２月２１日（金）
＊佐世北ロータリークラブ
　休会　２月２４日（月）
＊ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
　日時　２月２５日（火）１８：３０～
　　喰い処りき　夜例会
　休会　２月１１日（火）

２．来信

■佐世保東ＲＣ
・佐世保中央＆佐世保北＆佐世保東
　ゴルフ対抗戦の御案内
　日時　３月２９日（土）１０時３０分集合
　場所　佐世保カントリー倶楽部

■佐世保東ＲＣ
・ＩＭ開催のご案内
　日時　３月５日（水）１６時３０分開会式
　場所　ホテルフラッグス九十九島
・第７回会長・幹事会の案内

〒857-0875 佐世保市下京町 10-6 太陽アネックスマンション 306 号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo.rc@theia.ocn.ne.jp

(^_^) ニコニコボックス

八重野 一洋会長･井手 陽一副会長･筒井 琢磨幹事
本日の卓話は前田眞澄委員長によりＲ財団・米山委員会お世話になります。よろしくお願い致します。

前田 眞澄君
本日卓話を担当します前田です。Ｒ財団と米山記念奨学の卓話となります。ニワカ作りの知識を全部出して話しますので、質問はいっさい受付ませんのでよろしくお願いいたします。久しぶりの田中啓輔さんのご来訪を歓迎いたします。

岡 光正君
２月３日は、３４回目は結婚記念日でした。素敵なお花ありがとうございました。今年は２月２日が節分とは知らず、恵方巻を食べ損ね、替わりに日頃の感謝を込めてフランス料理に行きました。来年は、恵方巻で済ませたいです。

橋口 輝宗君
本日はＲ財団のクラブフォーラムとなっております我らが前田委員長がお話をされますので皆様よろしくお願い致します。あと娘が第１志望の高校に合格しましたのでニコニコします。

松尾 啓一君
先日開催されましたＪＣ対ＹＥＧのまーじゃん対決において圧勝し気分がいいのでニコニコします。頑張って練習してぜひリベンジしてください。

本日の合計	8,000 円
本年度の累計	608,500 円

本日の卓話

Ｒ財団・米山記念奨学委員会
前田　眞澄委員長



Ｒ財団は１９１７年 アーチ・クランフＲＩ会長がＲ財団の前身となるロータリー基金を提唱したことから始まりました。先ずロータリーの財団の父と言われていますアーチＣクランフについてお話ししますと１８６９年６月６日、ペンシルベニア州カヌートビルという小さな町に生まれました。貧しい家庭に生まれ、家計の足しにするため、１２歳で学校をやめ、仕事に付き、１６歳の時クヤホガ材木会社の使い走りになりました。自分の考えで夜間学校に通い、大変な仕事の後電車賃を節約するために、片道４マイルの距離を徒歩で通いました。１マイル約１．６ｋｍですので４マイル６．４ｋｍの往復約１３ｋｍの距離を学校が有る時は歩いて通い続けたという事です。
その後、会社の経営が危なく成ったとき、クヤホガ材木会社はクランフをマネージャーに昇格し、彼は会社の運営を好転させ、材木業界で最も収益性の高い企業の１つにまで発展させました。その後、同社を購入しさらに銀行や汽船会社など、数社の企業の社長や副社長に就任しております。そして１９１１年にクリーブランド・ロータリークラブのチャーターメンバーと成り１９１３年にはクラブ会長に成り、奉仕活動の資金を確保するためにクラブが積立金を設けることを提唱しました。ロータリアンに成って５年目、クランフは１９１６－１７年度ロータリー会長に選出されアトランタ大会において、クランフは「諸々の社会奉仕を今まで通りに実行して行くには、慈善、教育、その他の社会奉仕の分野において、世界でよいことをするための基金を作るのが極めて適切であると思われる」と力説し、ここに「ロータリー基金」が誕生し、１９２８年「ロータリー財団」と改名し管理委員会が結成され、クランフは初代管理委員長として１９２８年から１９３５年まで勤めました。
次にロータリー財団の使命についてですが、ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、１．健康状態を改善し、２．教育への支援を高め、３．貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることであると言われています。Ｒ財団と国際ロータリーとは手法は夫々得意な分野での活動スタイルで行っていますが世界理解、親善、平和を達成できるようにすることに対しては同じ使命感が書かれています。その使命を具現化し、実際奉仕活動を行う為にＲ財団には独自のプロブラムを設けています。ロータリー財団のプログラムとは ポリオ・プラス と７つの重点分野に関する事業として 平和と紛争予防紛争解決／疾病予防と治療／水と衛生／母子の健康／基本的教育と識字率向上／/経済と地域社会の発展／環境の保護を掲げています。ポリオ・プラス・プログラムのプラスとは、はしか、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の５つを加え、すなわちプラスしてポリオと共に

根絶して行くとのことです。
では、その奉仕活動財源と成るＲ財団への寄付はどのようなものが有るのでしょう。ロータリー財団への寄付は自発的なものです。従って、財団への寄付を会員資格の条件としてはいけません。金額を問わず、次の三つの基金に寄付することができます。１）年次プログラム基金。財団プログラム の主な資金源です。寄付金は、寄付の約３年後に使われます。 ２）恒久基金。元本を使用することなく、収益部分のみを財団プログラムの支援に使う基金です。元本を使用しないので、 恒久基金の蓄積が進めば、収益部分も増大し、安定したプログラム原資となることが期待できます。３）ポリオ・プラス基金。ポリオ・プラス・プログラムと、ポリオを世界から撲滅するという目標の支援のために、使途を指定された寄付金の基金です。このロータリアンの善意でお預かりした寄付金の内一番我々に関係する年次プログラム基金ですが、Ｒ財団の管理委員会によって寄付金の９５％を国際財団活動資金と地区財団活動資金に分等され、その内、地区補助金に割与えられた寄付金はグローバル補助金、地区補助金、その他奉仕活動団体への寄贈や補助金として使われています。
米山記念奨学については時間が有りませんので次回、お話ししたいと思いますが、さわりだけ述べますと、米山記念奨学は日本独自の事業です。それでいてＲＩの定める多地区合同活動の手続きを完了しています。そして日本で学ぶ外国人留学生を支援している事、また、全奨学生に対して世話クラブが有り、カウンセラー制度で交流を重視し人を育てる事業は奨学制度を持つ他団体では類を見ない奉仕団体と言えると思います。





ＳＡＡ：田中啓輔
次回例会２月１３日　１８：３０～

memo

〒857-0875 佐世保市下京町 10-6 太陽アネックスマンション 306 号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo.rc@theia.ocn.ne.jp